

# 経済政策論 A

—フィリップス曲線とテイラー・ルール—

山田知明

明治大学

2025 年度講義スライド (6)



# LM 曲線と MP 曲線

- 時には同じ現象を別の角度から見た方が理解が進む!
- David Romer (UC Barkley) による説明
  - “Keynesian Macroeconomics without the LM Curve,” *Journal of Economic Perspective*, 14, pp. 149–169.
  - <http://elsa.berkeley.edu/~dromer/>
  - LM 曲線  $\Rightarrow$  MP 曲線
    - MP : Monetary Policy

# LM 曲線と MP 曲線 (続き)

- テイラールール
  - ジョン・テイラー教授によると、過去に行われてきた金融政策はシンプルなルールで記述可能
  - 中央銀行は貨幣供給量ではなく金利をコントロール
  - 実質金利  $r$  はインフレ率  $\pi$  と産出量  $Y$  から決定

$$r = q_1 Y + q_2 \pi$$

- $q_1 > 0$ 、 $q_2 > 0$

# 金融政策ルールと貨幣市場

- LM 曲線と MP 曲線
  - 名目・実質金利と産出量は共に正の関係
- 名目金利と実質金利の関係

$$r = i - \pi^e$$

- フィッシャー方程式
- 短期を考えているのでインフレ期待  $\pi^e$  はゼロ